

## 中小事業所向け VOC 処理技術実証試験要領（第 1 版）の見直し（案）

主な意見・指摘	見直しの方向性（案）	実証試験要領における対応箇所 （現行のページ／案のページ）	
<p>① 「脱臭技術」の追加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>脱臭は、現状のVOC処理技術（VOC処理装置）と同様に、分解（燃焼等）や除去（吸着等）の処理等が行われており、「脱臭技術」を追加し、幅広い対象とする。</li> <li>現行の実証試験要領では、「脱臭技術」は追加的な実証の扱いであり、共通的な実証として追加する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実証試験要領の名称に「脱臭技術」を追加する。</li> </ul>	表紙	表紙
	<ul style="list-style-type: none"> <li>「VOC処理技術ワーキンググループ」の名称に「脱臭技術」を追加する。</li> </ul>	目次他、各所	目次他、各所
	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的に「脱臭技術」を追加する。</li> </ul>	p.1	p.1
	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象技術に「脱臭技術」を追加する。</li> </ul>	p.1	p.1
	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象技術のイメージ（図 1）に「脱臭技術」を追加する。</li> </ul>	p.2	p.2
	<ul style="list-style-type: none"> <li>用語の定義に「脱臭技術」に関連する用語を追加する。</li> </ul>	p.4	p.4
	<ul style="list-style-type: none"> <li>共通実証項目（表 2）に「臭気指数」を設定する。</li> </ul>	p.11	p.12
	<ul style="list-style-type: none"> <li>その他の追加実証項目の例（表 7）に「臭気物質」を追加する。</li> </ul>	p.14	p.14
	<ul style="list-style-type: none"> <li>試料採取に「臭気指数」を設定する。</li> </ul>	p.18	p.19
	<ul style="list-style-type: none"> <li>実証項目の測定方法（表 8）に「臭気指数」を設定する。</li> </ul>	p.18	p.20
	<ul style="list-style-type: none"> <li>主な追加実証項目の測定方法（表 10）に「臭気物質（成分）」を追加する。</li> </ul>	p.20	p.22
	<ul style="list-style-type: none"> <li>分析精度の管理に「臭気指数」を設定する。</li> </ul>	p.20	p.22
	<ul style="list-style-type: none"> <li>その他の関連箇所の変更・追加等を行う。</li> </ul>	各所	各所
<p>② 「VOC処理技術」を「VOC排出抑制技術」に変更</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実証試験要領の名称を変更する。</li> </ul>	表紙	表紙
	<ul style="list-style-type: none"> <li>「VOC処理技術ワーキンググループ」の名称を変更する。</li> </ul>	目次他、各所	目次他、各所

主な意見・指摘	見直しの方向性（案）	実証試験要領における対応箇所 (現行のページ/案のページ)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>現状のVOC処理技術・装置は、分解方式（燃焼、触媒分解など）、除去・分離方式（吸着、冷却凝縮などで、いわゆるVOC回収方式も含む）であり、施設外への排出抑制を主目的とした処理技術である。その他として、各作業工程等における施設内への漏洩・拡散を抑制する簡易な「VOC排出抑制技術」もあり、この技術も対象とする。例えば、以下のような後付け可能な技術・装置（施設構造の改善）を想定する。            +ウエスを脱水・蒸留・精製等を行って、溶剤を回収する技術            +溶剤を使用している容器へのカバーや密閉等により排出を抑制する技術</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的を変更する。</li> </ul>	p.1	p.1
	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象技術を変更する。</li> </ul>	p.1	p.1
	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象技術のイメージ（図1）を変更する。</li> </ul>	p.2	p.2
	<ul style="list-style-type: none"> <li>用語の定義を変更する。</li> </ul>	p.4	p.4
	<ul style="list-style-type: none"> <li>その他の関連箇所の変更等を行う。</li> </ul>	各所	各所
<p><b>③ ワーキンググループの名称を変更</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>上記①②の追加・変更にもとづき、「VOC処理技術ワーキンググループ」を「VOC排出抑制技術・脱臭技術ワーキンググループ」に変更する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関連箇所の変更を行う。</li> </ul>	例えば p.3	p.3
<p><b>④ その他（語句の統一）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>表6「主な運転及び維持管理実証項目」において使用費、使用料が混在する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用費、使用料については、使用料とする。</li> </ul>	p.13	p.14